



2016~17 年度国際ロータリーテーマ
 「人類に奉仕するロータリー」 ROTARY SERVING HUMANITY
 RI 会長 ジョンF. ジャーム
 2016~17 年度 関ロータリークラブテーマ
 「おもいやり」 第51代会長 今峰徹

第 2448 号 平成 29 年 2 月 7 日 (火)

前例会の記録・第 2447 回 1 月 31 日(火)12:30

「存続することの難しさとその道しるべ」

パスト会長 酒井泉さん

- ◆開会点鐘
- ◆「四つのテスト」斉唱
- ◆会長挨拶



皆様今日は。
 本日は酒井泉さんの会員卓話です。
 「存続することの難しさとその道しるべ。」ということで話していただきます。ここにいる皆様方の事業を含め、組織というものは存続を目的にするとところがあります。しかし、皆様もご存じのように社会の荒波

にもまれ、あえない最期を迎える組織もあります。我々にとって重要なテーマですのでしっかり拝聴したいと思います。

◆委員会報告

◎出席委員会 委員 酒向徳享

会員 44 名中 出席 31 名 出席率 70.46%

◎ニコボックス委員会 委員 古田貴巳

会長・副会長・幹事の皆さん・・・本日は、パスト会長である酒井泉さんに「存続することの難しさとその道しるべ」という題目でお話をいただきます。題目からして、様々な困難を乗り越えてこれ今に至ることだと思います。我々も勉強させていただきます。30分おおいに語ってください。

酒井泉さん・・・本日は卓話をさせていただきます。もともと、話し出すと長い人なので心配ですが、できるだけ 30 分に思いを伝えられたらと、努力します。よろ

しく願います。

山谷庸二さん・・・本日は、パスト会長の酒井さんの卓話です。お忙しい中、卓話をお引き受けいただきありがとうございます。楽しみにしています。

早川、林(隆)、杉浦、亀井、堀部、長尾、高井、土屋、常川、加藤(浩)、古田、三輪、後藤、尾崎、林(昇)、岩倉、加藤(照)、大岩の皆さん・・・パスト会長の酒井泉様、久々の登壇ですが、緊張は無いでしょうね。いつもの酒井節で会場を沸かし駄洒落で地球温暖化にストップを期待しております。

木村聡さん・・・妻にバースデーカードをいただきありがとうございます。酒井さん、本日の卓話楽しみにしています。

掛布真代さん・・・遅くなりましたが、うちの夫へバースデーカードありがとうございました。夫は、1月から関あさくら法律事務所に入所いたしました。これから弁護士2人で頑張っていきますので皆様どうかよろしく願います。

◆「存続することの難しさとその道しるべ」

パスト会長 酒井泉さん



卓話の機会を頂きまして、何をお話ししようか迷ったのですが現在5月で3年任期を終えますが、関市東商工会の会長を拝命致しておりますので、この何年かで私が感じた事、商工会を含めその実状と存続、また、入会して15年になる関ロータリークラブに対する思

いと未来に対する意見、創業80年を越え自分も電気屋生活が早や48年になる商売のポリシーを、お話しさせていただきます。

商工会・商工会議所の違いと存在について

まず、中小企業と、小規模事業者の定義について下記表をご覧ください

《中小企業》

製造業その他	資本金の額又は出資の総額が3億円以下の会社又は常時使用する従業員の数が300人以下の会社及び個人
卸売業	資本金の額又は出資の総額が1億円以下の会社又は常時使用する従業員の数100人以下の会社及び個人
小売業	資本金の額又は出資の総額が5千万円以下の会社又は常時使用する従業員の数50人以下の会社及び個人
サービス業	資本金の額又は出資の総額が5千万円以下の会社又は常時使用する従業員の数100人以下の会社及び個人

つまり製造業は301人以上が大企業という事で日本の90%以上は中小企業という事になります。さらに、中堅企業を除くと小規模事業者という定義が、定められております

《小規模事業者》

業種分類	中小企業基本法の定義
製造業その他	従業員 20人以下
商業・サービス業	従業員 5人以下

つまりその中小企業の大半が上の表のような小規模事業者に相当

《商工会と商工会議所の違い》

区分	商工会	商工会議所
根拠法	商工会法	商工会議所法
管轄官庁	経済産業省中小企業庁	経済産業省 経済産業政策局
地区	主として町村の区域	原則として市の区域
小規模事業者	9割を超える	約7.5~8割
事業	経営改善普及事業	総合経済団体 (経営改善普及事業は2割)
意思決定機関	総会(全ての会員)	議員総会 (会員から選挙された議員)
商工業者数	1,621,136人	4,222,713人
会員数	1,016,867人(62.7%)	1,489,770人(35.3%)
	関市東253人(70%超)	関商工会議所2183人(36.4%)
商工会等数	2,700(岐阜県45)	524(岐阜県15)
平均予算規模	1商工会平均5,000万	1会議所平均4億7000万
職員数	15,454人(岐阜228人)	10,410人

以上のように、(1)法律が違う事(2)90%以上が小規模事業者である事(3)地域に密着した事業活動が強い事

(4)余りに広域になると本来の経営改善普及事業が行届かない(5)商工会職員の処遇が問題になるという理由で、関市は町村合併の際、商工会議所に吸収されないで五か町村の商工会を、東ウイング(武儀・上之保)西ウイング(武芸川・洞戸・板取)の二つに統合し関市東商工会、西商工会として現在に至るのですが、どちらも会員減少に頭を痛めております。ただ中濃法人会の会員数も5年間に69(関市支部70)もの会員の減少があり会議所も推して知るべしかなと思われま

※ 商工会も会議所も存続するためには各事業所が事業を存続しなければならない、国は「地方創生」の方針を打ち出し「まち・ひと・しごと創生法」施行され「小規模企業振興基本法」が発足し、地域の下支えになっている全国385万の中小企業の9割を占める小規模事業者の為に、発達支援計画の認定を促進し認定商工会・会議所に補助金を出している。関市も昨年「関ビジネスサポートセンター」通称「関ビズ」を開設、ビジネスプラス展、工場見学等支援事業が増えている。

※ **今は、中小企業・小規模事業者に対する支援の追い風に乗るとき!**

松下幸之助さんの言葉に「知恵を借りるも知恵のうち」という言葉があります。どうも判断がつかない、決心が定まらない、そんな時は、迷わず人に意見を求め、人の知恵を借りるのも、大事な一つの知恵であるという事ですが、事業活動の継続的な改善にPDCAサイクルという考え方を昨今よく聞きますが、まずPlan(計画)の段階から商工会・会議所・関ビズに知恵を借りる事を始め、Do(実行)しつつ継続的にCheck(評価)を受け、一応の成果がてたらAct(改善)をして、またPlanに戻る

※ **商工会・会議所や関ビズは伴走型の支援で道しるべになりうる!**

ロータリクラブの未来について

1. RCの職業奉仕についての考え方

「職業奉仕」を理解するには「ロータリーは倫理運動である」ことを理解しなければならない、この「倫理」とは「人が正しく歩む道」の事で、人を泣かせたり、欺いたり、非社会的、非人道的行為をしないで、世の為人の為に尽くすことあの「四つのテスト」になっている。端的にいうと 職業奉仕とは「世の為人の為に奉仕する心をもって職業を営むべし」ということ

2. 職業奉仕と社会奉仕の違い

自分以外の社会の人の為に何か奉仕活動を続けていくと、その受益者は其の奉仕活動を受けた当事者や関係者、関係社会となる、それが職業を通じていなくても社会奉仕になる。その積み重ねでその人は『尊敬と信頼と信用』を得ることになるとすると受益者はその奉仕をした人になる。それが職業奉仕になる。つまり「最も多く奉仕する者、最も多く報われる」となる。

3.職業と奉仕の矛盾

職業はお金儲けであり、生きていくための所得を得る手段でありこれは「自分のためにするもの」奉仕は「世のため、人のために尽くすもの」で、相反している言葉が組合わされている。ロータリーの職業奉仕とは「職業を営むこと（金を儲けること）が世のため人のための奉仕になる」倫理に基づいて、儲けることは正しいことである。

ロータリークラブが存続するためには

① 例会の出席はロータリアンの基本である、お金持ちの暇な人たちの集まりと言われた時代は終わり、現役のメンバーが多いので、出席は難しくなっているが、時間のやりくりをして出席率を上げることに努めるべきである。

② 「社会奉仕」はクラブの所在地域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みに成るものなので、地域内に広角的にアンテナを張り、ロータリークラブが地域の中でできるどのような活動があるかを、常に模索し、またそれが、他の団体と協力することも含め、実施可能なプロジェクトであるかを考察する、親睦も大切だが、仲良しクラブだけにならないために

※ 世間一般にRCの存在を知らしめる、ハード事業を毎年行うべき！

商いの考え方について（商売のポリシー）

一つ目は、あの松下幸之助氏の、好きこそものの上手なれという言葉のように、自分の商売が天職だと思い、ただお義理や飯のタネにする為に事を運ぶというのではなく、誠心誠意それに打ち込むことだと、言っておられます。商品を好きになり、使っていただいて喜んでいただける物をお買い上げ頂く。その為には、自分達も出来る限り使ってみて、納得いくものをお勧めするように、心掛けています。

二つ目は、電気屋は、総合病院と町のお医者さんに、よく例えられえます。専門細分化が進み、高度の器具、施設を備え、たくさんのベッドを持った総合病院ですが、現実にはその何十倍もの町のお医者さんがあって、それぞれが多くの患者さんを見ておられます。精密な検査が必要だとか、大きな手術だとか、長期の療養を要する以外には、まず、かかりつけのお医者さんに診てもらい、一人ひとりの患者さんの体のことを一番よく知っていて、健康の相談業にもなってもらっている。電気屋は、量販店やデパート、ホームセンター、ネット販売などには出来ない、電気のよろず相談を引き受けているということから、**かかりつけのお医者さんと同じ、かかりつけの電気屋**であるべく心がけています。

ここで地域密着型の[あなたの街の電気屋さん]の日常茶飯事コールを紹介しします。

テレビのリモコンで電源が入らない(主電源を切ったまま)、後ろを掃除したら**テレビ**が映らなくなった (アンテナ線の抜け、プラグのピンの折れ曲がり、入力間違い)

冷蔵庫の氷が落ちてこない (貯氷箱の中に氷の塊がある、水タンの押込み不足) 冷蔵室などの**ドア**が閉まりきらない(食品がはみ出してドア側に、当たっている)

洗濯機の排水が出来なくてエラーで止まる (排水トレイの詰まり、コイン特に 500 円玉の内部排水系での詰まり) **水**が入らない (水道蛇口の開け忘れ)

蛍光灯が点かない (壁スイッチの入れ忘れ、ランプの大小の逆つなぎ)

エアコンが効かない (フィルター詰まり、冷房暖房が切り替えてない、室外機にカバーや屋根代わりに載せた板が後ろ面の吸い込み口をふさいでいる) **室内に水**が漏れる (外のドレンホース出口に泥蜂が巣を作った)

I Hコンロがスタートしない (CL [チャイルドロック] が押されている)

こういう仕事は、殆ど無料で行っているのが現状です。ただ、あなたの街の電気屋さんが、**お客様に選ばれる**かかりつけの店になる為には、当たり前の仕事であると思って小規模でも必要な店であり続けたいと思っております。また、無理に高額のもの押し付ける「悪徳商売」をせず、お客の立場で考える商売が基本であるとも思います。増々高齢化社会になり、私共のような店の必要性も同時に増してくると思います。厳しい商売環境ですが、80年から100年に向けて存続するためには

※ お客様との絆を大切に、アナログなお付き合いを続ける事！

◆幹事報告

◎2月の例会予定表配布

◎例会変更と休会通知

各務原 RC・各務原中央 RC

◎クマヒラ様より「抜粋の綴り」拝受

◎2月のロータリーレート 1ドル:116円

次例会のご案内 2月14日(火)

「50周年実行委員会 懇親会部門」

代表 長尾一郎さん

担当：50周年実行委員会

例会：毎週火曜日 12:30

例会場：岐阜県関市本町 6-20 大垣共立銀行関支店2F

事務局：岐阜県関市平和通 7-10-25 アメリカ 2F